

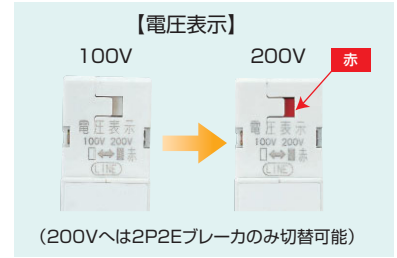
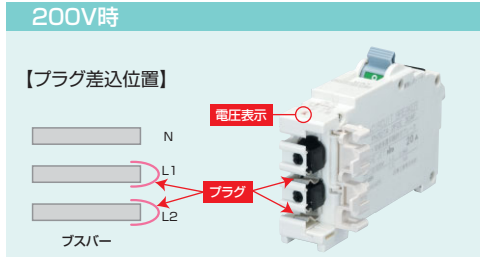
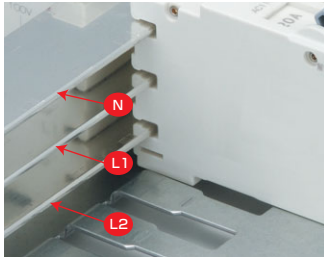
小形住宅用分電盤 Nシリーズ

小形住宅用分電盤Nシリーズ 生産完了のお知らせ

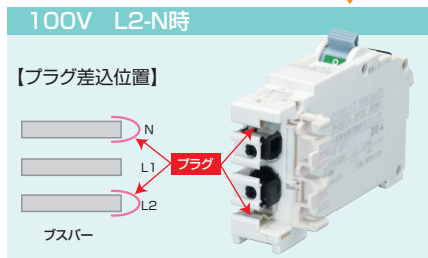
小形住宅用分電盤Nシリーズは2019年8月末をもって生産を完了いたしました。

+ドライバー1本で電圧切り替え。電圧設定をひと目で確認。

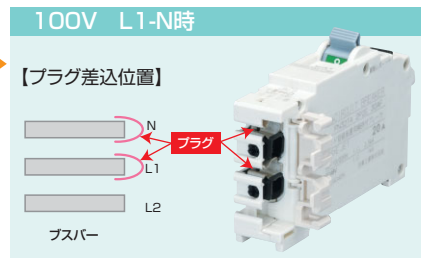
ブレーカのプラグ位置を変更することにより、電圧切替・相切替の両方が可能!(2P2Eブレーカのみ)



電圧切替



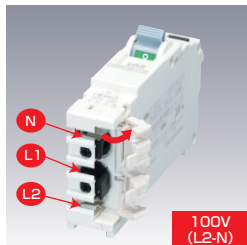
相切替



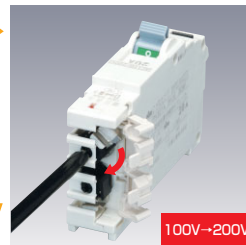
200Vへの切替(2P2Eブレーカ)

分岐ブレーカのプラグ位置を変更することにより、100Vから200Vへの電圧切替が可能!(2P2Eブレーカのみ)

- ①切替カバーを開けます。
- ②プラグ位置の変更。
プラスドライバーを差込み回転させ、上段のプラグを中段へ移動させてください。
- ③プラグの位置を確認し、切替カバーを確実に閉めてください。



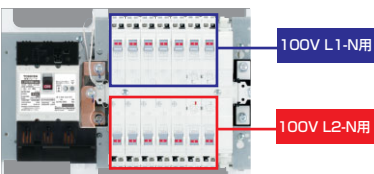
〈注〉L1-N用は中段のプラグを先に下段へ移動させてください。



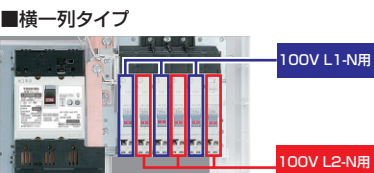
- (注1) プラグが傾いた状態で切替カバーを閉めるとブレーカの取付けができません。
- (注2) 200V回路へは2P2Eブレーカをご使用ください。
- (注3) 付属の電圧表示ラベルを必ず貼り付けてください。

負荷バランスについて

標準品の配置は同相同列で、負荷バランスを確保しています。



上側がL1相とN相での100V、
下側がL2相とN相での100Vになります。



出荷時に搭載している分岐ブレーカ(2P1E20Aタイプ)は、補修用ブレーカと仕様異なります。

2P1Eブレーカ使用上のご注意(相切替え不可)

2P1EブレーカはAC100V専用です。プラグは固定されており、AC200V及びL相の切替えはできません。
(負荷バランスを考慮する場合、L1-N用ブレーカと、L2-N用ブレーカを交換することにより可能です。)

100V回路の増設・補修用は、補修用ブレーカ(相切替可能タイプ)をご利用ください。

組込み済分岐ブレーカ	補修用ブレーカ
NSBN31TA20L1	NSBN31TA20
NSBN31TA20L2	